

# 長野市議会議員 松井ひでお通信 2017.春号

## ◆ごあいさつ

日頃より、皆様より暖かい御支援を賜り心より感謝申し上げます。

3月定例会では第五次長野市総合計画初年度となる平成29年度予算審議が行われました。第五次計画は、「幸せ実感都市ながの」を掲げ、本格的な人口減少時代の到来に対応した計画となっております。

市民の皆様が幸せを実感できる計画の推進となるよう、皆様のご意見・ご要望をお聞きしながら更に働いて参ります。

今後とも変わらぬ御支援を賜りますようお願い申し上げます。



## ★ 3月市議会定例会質問要旨



**問：**市内への就業促進と市内中小企業と若者のマッチング向上、そして優良中小企業を育て紹介する観点から、ユースエール制度を市内企業に周知し、安心して市内への就業の場を選べるようにすべき

**答：**まだ制度が始まったばかりですので、様々な機会を通して、企業の皆様に向けて、この制度の周知に努めていく

**問：**地域の公共施設の在り方を市民ワークショップ形式で開催するが、メンバー確保、周知はどのように

**答：**ワークショップのメンバーについては、学生をはじめ幅広い年齢層や職業の方に参加いただくことが重要で住民自治協議会、地区内回覧、広報ホームページ、SNSなどを通じて、広く市民の皆様に参加を呼びかけていく

まかせて、



©KOMETTO

**問：**オリンピックスタジアムでの、土日祝日の昼間のコンサート開催の可能性は

**答：**地元の皆さんが、コンサート開催が地域活性化につながるの期待があれば可能であるが、課題もあるので可能性を探り、試験的に実施していく

**問：**篠ノ井駅東西自由通路をパルセイロカラーに染め上げるなどワクワクする視覚を取り入れては

**答：**平成28年度から一支所一モデル事業として篠ノ井の街中をオレンジ色に染め上げる事業を住民自治協議会が取り組んでおり、駅自由通路についても1つの取り組みのアイデアとして地元伝える

お問い合わせはこちら

松井ひでお後援会

長野市篠ノ井岡田291-9 TEL/FAX: 026-292-9616  
E-mail: matsui@nkomei.com

# 加藤長野市長への要望が実現しました！

## 子ども医療費の窓口無料化に向けて

子ども医療費の窓口無料化を行っている市町村に対し、国は、市町村の国民健康保険への補助を減額する措置取ってきました。

しかし、少子化対策と矛盾することから、公明党の山口那津男代表が昨年2月の参議院代表質問でこうしたペナルティーを見直すよう主張し、厚生労働省は、未就学児を対象とする助成について減額措置を2018年度以降やめることを決めました。

県はじめ各市町村の公明党の要望を受け、子ども医療費の窓口負担の見直しに向けた県と市町村の検討会が行われ、受給者負担金を除き医療機関の窓口で医療費を支払わなくて済む「窓口無料化」の対象年齢を「中学卒業まで」にすると決め、県内77市町村が足並みをそろえ、2018年度中に実施することとなりました。

## 若穂地区・公共施設の在り方調査研究特別委員会視察！

公明党長野市議員団の管内視察で若穂地区のツリーハウスなどを見させていただきました。

ポニーや羊、ウサギなど動物や現在進行のツリーハウス、りんごのオーナー制度、農業民泊など魅力的な地域活性化に取り組んでいる熱い想いに触れました。

地元の方にも様々お話をお聞きし、壮大な夢をいかに実現するか、私たちの立場でいうといかに応援できるか意見交換をさせていただきました。

地域活性化には、夢と熱い想いをいかに持ち続け、進み続けるかと教えていただきました。今後も地域活性化のお手伝いをできる限りさせていただきます。

また、所属している公共施設の在り方調査研究特別委員会にて先進地の視察をさせていただきました。

長野市においても、芋井地区での取り組みをモデルに全市的に市民合意手法として取り組んでいくこととなりますが、市民の皆様への合意形成を得るべく地域の現状、施設の在り方、財政をしっかりと示せるようにし議論を積んでいく必要があると思います。

